

はじめに

市環境行政につきましては、多大なるご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。第2回菊川市環境審議会はコロナウイルス感染症対策により、書面開催することになりましたのでよろしくお願いいたします。

1 議事

菊川市一般廃棄物処理基本計画（案）について（報告）**資料1**

【環境推進課環境推進係】

前回の環境審議会時にご意見いただきました「コロナについての記載」につきましては、P10「(2)ごみ排出量の実績」内に記載しました。

また、前回の環境審議会後に市内部の各会議、議会全員協議会、パブリックコメントを実施しましたが、特に意見はなかったため、内容の変更はなく、誤字、文字切れ等の修正のみとなっております。

ご意見などがある場合は添付の意見書に記載のうえ、令和3年3月19日までに返送願います。

菊川市における一般廃棄物（ごみ）の現状と減量施策について（報告）**資料2**

【環境推進課環境推進係】

2-1 菊川市のごみ量と県内との比較について、

家庭系ごみ搬入量はH30と比較して1.8%増加しています。

これは主に前年と比べ人口が469人増、世帯数が509世帯増となっているためと考えられます。また一人当たりのごみ量の増は、核家族化や一人世帯の増加に要因があると考えられます。

2-2 令和2年度自治会別家庭系ごみ量調査

自治会別ごみ量調査については、資料2-2のとおりとなったが、自治会により1世帯当たりのごみ量で12.67kg、4.70倍もの差がありました。1人当たりのごみ量においても5.15kg、4.79倍の差となっています。明確な原因は不明ですが、事業所のごみが地区のステーションに出されている可能性があります。

グラフでは昨年度比で2倍程度となっていますが、調査日数が昨年度は2日間、今年度は4日間としたためです。これは、菊川市の可燃ごみ収集日が月木の地区と火金の地区があり、2日間では曜日の偏りがあるため、1週間分のごみ量を調査したものであります。

今後、ごみ量の多い地区については減量化への積極的なアプローチを行っていきます。調査については、令和3年度も継続して実施します。

2-3 レジ袋辞退率調査

レジ袋辞退率調査につきましては、今年度目標値を達成することができました。これは、レジ袋有料化制度が始まったことで、今まで以上にマイバッグを持つことが習慣付いてきたためと考えられます。

レジ袋辞退率調査はレジ袋有料化及び目標達成により令和2年度調査をもって終了いたします。

ご意見などがある場合は添付の意見書に記載のうえ、令和3年3月19日までに返送願います。

2 連絡事項

令和3・4年度菊川市環境審議会委員について

【環境推進課環境政策係】

委員の皆様におかれましては、平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間、環境基本計画や一般廃棄物処理基本計画の策定などにご尽力いただき誠にありがとうございました。本来ならば、市長から直接お礼を申し上げたいところですが、割愛させていただきます。

この環境審議会は、「菊川市環境基本条例」により設置し、環境の保全及び創造に関する基本的な事項について調査や審議を行う会であります。令和3年3月31日をもって現在の委員は任期満了となりますが、引き続き、令和3・4年度の委員の内諾をいただきたくお願いするものであります。

つきましては、別添内諾書に記入のうえ、令和3年3月19日までに、提出くださるようお願い申し上げます。

なお、令和3年度の環境審議会は、年2回（8、3月頃）を予定しています。